

平成31年度 各務原市立尾崎小学校 学校経営の全体構想

学校課題

- 一人一人に確かな学力の定着
- 思いやりの心の醸成と学級経営を基盤とした温かい人間関係を構築
- 開かれた学校づくり
- 自己肯定感・自尊感情の高揚

岐阜県の方針 第3次教育ビジョン

ふるさとに誇りをもち、「清流の国」を担う子どもたちの育成  
自立力 共生力 自己実現力

各務原市学校教育の方針

誇り・やさしさ・活力ある児童生徒  
～一人一人が幸せを実感～  
◇たくましく生き抜く力の育成  
◇安心して学べる教育環境の提供

学校の教育目標

「豊かな心で力いっぱいやりぬく尾崎の子」  
～地域社会の一員として誇りをもって生きる～

児童会スローガン

めざす児童像 自分で考えて行動する子 (たくましさ) 自立  
他者を理解し、他者と協力し合える子 (やさしさ) 共生

めざす学校像 笑顔と活力あふれる尾崎小

- 育む資質・能力 ①課題発見・解決力 ②伝える・表現する力 ③情報活用能力 ④協働する力 ⑤自己理解力
- それを支える態度 進んで取り組む 考えをよく聞く つまずいても切り替える 今の状況に合わせる  
あきらめずにやり抜く 目標を立てて計画を進める 自分を見つめる

指導の重点

自ら学び考える子

- ◎興味・関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、「わかった・できた」を実感できる授業づくり
- ・学習規律の徹底 学習姿勢の定着 (聴く 話す 書く)
- ・学ぶ必然・目的・ゴールを明確に示した課題設定と解決に向けた見通し (プロセス・手法)
- ・自らの学びを振り返り、意味づけする評価活動
- ・家庭学習の工夫 教科書の活用、授業の終末からつなげる
- ◎表現力の育成
- ・めざす姿の明確化と段階を追った着実な指導
- ・ねらいに迫る意図と必然のある効果的な学び合いの工夫
- ◎特別支援教育の充実
- ・授業のUD化 ・相談機能の充実
- ◎教科の専門性を生かした指導 (高学年を中心に)

仲間や人を思いやる子

- ◎一人一人が活躍できる学級・学校づくり
- ・支え合い、高め合う仲間づくり
- 自分たちで生活を高めるための話し合い活動の充実
- 目的と目指す姿の共有と確実な評価
- ・自他の尊重をめざすよさ見つけ 意味とねうち指導
- ◎児童会活動・係活動の活性化
- ・創造的な活動の推進 ・リーダー指導の充実
- ◎心の教育・人権教育の充実
- ・道徳の授業の充実 ・ボランティア活動の充実
- ・人権教育の充実 ・「なかよし宣言」
- 外国籍児童 障がいのある児童への関わり方
- ◎キャリア教育の着実な実施
- ・各教科、領域での実践

体と心をきたえる子

- ◎体力の向上
- ・体育の授業の工夫改善
- 重点体力の明確化と実践
- ・外遊びの充実
- ◎家庭と連携した健康教育の充実
- ・早寝早起き朝ごはん等家庭生活の改善
- ・虫歯予防啓発 ・治癒率の向上
- ◎黙々と取り組む掃除
- ◎自分の命は自分で守る
- ・登下校での指導の徹底
- ・命を守る訓練の充実
- ・情報モラル教育の推進

最後までやりぬく子

家庭・地域との連携強化

- 授業参観、学校行事等積極的な学校公開と、積極的な情報発信
- ◎桜中校区コミュニティスクールを核とした地域との協働
- ・地域人材との協働と地域資源の活用
- ・9年間の育ちを見据えた小小連携、小中連携
- 隣接する幼稚園、保育所、大学との積極的な交流・連携

愛情と信頼のあふれる教師

- 児童に軸足を置き、役割と組織で力を最大限に発揮する『チームおざき』
  - ・児童理解・規範意識の徹底＝受容と毅然を大切にした指導
  - ・児童・保護者の声に丁寧に耳を傾けながら、指導方法の工夫・改善に努める態度
  - ・危機管理意識の向上 (管理職等への迅速な報連相)
- 笑顔・元気・温かさ